

オンライン授業の 受講環境チェック

北星学園大学 授業サポートプロジェクトチーム



この作品は、クリエイティブ・コモンズの表示 - 非営利 - 改変禁止 4.0 国際 ライセンスで提供されています。本資料を利用するには必ず出典を明記していただきますようお願い致します。

受講環境確認 チェックリスト

右のチェックリストから、
自分の受講パターンを確認しましょう。

どれか1つでもあれば、
遠隔授業を受講できます。

パソコン(以下 PC) ※インターネット(以下 ネット) に接続できるもの	A パターン
スマートフォン(以下 スマホ) or タブレット ※ネットに接続できるもの	B パターン





Aパターン PC

- 通話や映像資料の視聴が必要ない場合は、ネットへの接続ができれば他の接続機器は不要です。
- PCによって標準で備わっている機能が異なるため、詳しくはPCの取り扱い説明書を確認、または実際に通話テストを行って確認してください。

PCの種類

ノートPC (ラップトップPC)	デスクトップPC
<ul style="list-style-type: none">○ 折り畳み・持ち運び可能。○ マイク・カメラが標準で備わっているものもある。	<ul style="list-style-type: none">○ 据え置きでディスプレイに接続して使用する。○ 多くの場合は別途接続機器（ディスプレイ・マウスなど）が必要。

通話をする場合に必要な接続機器と周囲環境

- ・イヤホン、ヘッドホン、またはスピーカーと音を出せる静かな環境
- ・マイク
- ・カメラ（対面通話が必要な場合）





Bパターン スマホ or タブレット

- 標準でマイク・カメラが備わっているものが多いため、外部接続機器はほとんどの場合必要ありません。
- 画面を見やすくするためのスタンドがあると便利ですが、ない場合は持っているもので代用してみましょう。

パケットとは？

皆さんがよく耳にする、「ギガ」のことです。

スマホ(タブレット)の種類

LTEモデル	Wi-Fiモデル
<ul style="list-style-type: none">○ 携帯電話の回線とWi-Fiの両方を利用できる。○ 携帯電話回線を契約すればWi-Fiが無い環境でもネットに接続できるが、パケットの消費に注意。	<ul style="list-style-type: none">○ Wi-Fiでのみネットに接続できるモデル。○ 回線の契約がないため月々の維持費やパケット消費の心配がないが、Wi-Fiのない環境ではネットに接続できない。

通話をする場合に必要な接続機器と周囲環境

- ・イヤホン、ヘッドホン、または音を出せる静かな環境



参考

マイク、ヘッドフォンは必ず必要？

マイクがあると

- ・自分の周囲の音を拾わないので
自分の声がクリアに伝わる。

ディスカッションやプレゼンテーションを行う際は特に音声の明瞭さが重要。

本学の実習室には、マイクとヘッドフォンが一緒になった「ヘッドセット」が用意されています。

ヘッドフォンがあると

- ・講義など他の人の発言が
外に漏れない。

情報室など自分以外に人がいる場所でスピーカーを使用すると迷惑になってしまうことも…。

- ・授業に集中しやすい。

